

付 論 5

豎穴系横口式石室地名表

池 田 栄 史

1965～69年に行なわれた福岡市南区所在の老司古墳の調査によって、特異な構造を持つ4基の石室が確認された。それは、豎穴式石室の一方の短壁に出入り口を設けたものであり、それ以後この種の石室についての関心がにわかに高まった。なぜならば、それが豎穴式石室と横穴式石室との折衷構造を持つものであり、日本への横穴式石室の伝播期に重要な意味を有するものであったからである。この種の石室については、かつて森貞次郎氏が福岡県浮羽郡吉井町所在の塚堂古墳前方部石室について述べられた際に、注意を促されていた。しかし、今日のよう(註1)(註2)な活発な論義が交されるようになったのは、やはり、この老司古墳調査以後のことである。

現在、豎穴系横口式石室に関しては、多くの論考が発表されており、その主なものに石山勲・柳沢一男・佐田茂・児玉真一・小田富士雄氏らによるものがある。これら各氏の論考において、豎穴系横口式石室の年代的位置付けについては、ほぼ共通した見解が見られるものの、その構造・分類等については一致を見ない。それは、この種の石室が一つの石室形態としてのみ把握できるものでなく、他の豎穴式石室・横穴式石室との密接な関わりを持ち、さらに各地域毎の古墳の在り方に深く関係することに起因している。しかしながら、こうした状況にもかかわらず、各地から豎穴系横口式石室として報告される石室は、日毎に増加しつつある。ここに掲載した地名表は、このような中で豎穴系横口式石室の再検討を行なうために作製したものである。(註3)(註4)(註5)(註6)(註7)(註8)

地名表のうち、前半の60基は石山勲・柳沢一男両氏が作製された地名表に、両氏がその後の論考の中で補遺された石室を集成したものである。また、後半の58基は両氏の地名表発表以後、各地で豎穴系横口式石室として報告されたもののうち、管見にふれたものを集成した。したがって、これらの中には石山・柳沢両氏自身が後に豎穴系横口式石室から除外されたものや、研究者次第ではその範疇に入れないものも含まれている。それにもかかわらず、すべて集成したのは、そうした各研究者間の考えの違いを検討する資料とするためである。(註9)(註10)(註11)

集成した石室については、いろいろな分析を行なったが、その項目は先の石山・柳沢両氏の地名表を参考にしながら、新たな項目を附加したものである。ここで、その内容について詳述する余裕はないが、注意すべき点についてのみ述べておきたい。分析項目は12項目にわたり、それに対する結果は、それぞれの参考文献から抽出した。したがって、文献中不詳のものに関しては、空欄もしくは「？」としておいた。個々の項目のうち、「玄室高」その他の項目で、「+α」とあるのは、破壊によって原寸が不明なため現存する部分の計測値を示し、それに

「+ α」としたものである。「袖石」の項目で、記入してある数値は、袖石間の距離を示す。「時期・分類」の項目の中で、分類については石山・柳沢両氏の石室分類法を踏襲した。なお、それに（ ）が施されているものについては、筆者の判別によるものである。また、各項目のそれぞれの計測値に「・」を施したものは、参考文献中に記載が見当らず、文献中の実測図より計り出したものである。

この地名表は、筆者が1980年12月に「竪穴系横口式石室の研究」と題し、國學院大學大学院に提出した修士論文の資料である。したがってその内容には遺漏も多く、発表するにはさらに細かい補足を必要とする。しかし、今度本古墳調査団の御厚意により、発表する場を提供して下さったのに甘えさせていただいた。感謝するとともに、その内容についてはさらに御叱正・御教示を賜りたい。

この不備な地名表が城2号墳理解の一助にでもなれば幸いである。

註

- (1) 岡崎敬・森貞次郎他「福岡市老司古墳調査概報」 福岡市教育委員会 1969 のちに『福岡市埋蔵文化財調査報告書』5集となる
- (2) 森貞次郎「北九州古墳の編年の考察」『西日本史学』創刊号 1949
- (3) 石山勲他「片山古墳群」『福岡県文化財調査報告』46集 1970
西谷正編「九州縦貫自動車道関係埋蔵文化財調査報告」Ⅲ 1972
- (4) 柳沢一男「北部九州における初期横穴式石室の展開」『九州考古学の諸問題』 1975
- (5) 佐田茂「竪穴系横口式石室の一側面」『史淵』112号 1975
- (6) 児玉真一他「若宮・宮田工業団地関係埋蔵文化財調査報告」1集 1979
- (7) 小田富士雄「横穴式石室の導入とその源流」『東アジア世界における日本古代史講座4 朝鮮三国と倭国』学生社 1980
- (8) 例えば、石山氏が前壁構造を持つものを竪穴系横口式石室から除外するのに対して、柳沢・児玉氏らは含めている。また、分類に関しては、石山・柳沢・佐田氏らの分類があり、小田氏は分類をひかえられている。
- (9) 石山氏は註(3)の二文献にて地名表を作製され、柳沢氏は註(4)文献ののち、「肥後型横穴式石室考」『鏡山猛先生古稀記念 古文化論攷』（鏡山猛先生古稀記念論文集刊行会）（1980）にて、近畿地方の類例等を補足・追加されている。
- (10) 石山氏は註(3)後者の報告書にて、番塚古墳（福岡県京都郡苅田町与原所在）を地名表から削除された。また、柳沢氏は先日お会いしてお話をうかがった際（1981年3月7日）に、木塚古墳（福岡県久留米市善導寺町所在）を除外すると述べられていた。
- (11) 註(8)で述べたように、前壁構造の有無をメルクマールとするしないによって、竪穴系横口式石室の範疇に含まれる石室の数が、異なる。また、熊本県下では、鹿本郡菊鹿町所在朱塚古墳、球磨郡相良村所在吉の尾古墳群、天草郡松島町所在上の鼻古墳群等が竪穴系横口式石室とされているが、不詳につき掲載しなかった。

この地名表を作製するにあたっては、論文指導を受けた乙益重隆先生・保坂三郎先生をはじめ、福岡県教育委員会柳田康雄・石山勲・児玉真一、福岡県糸島郡前原町教育委員会川村博、広島市教育委員会石田彰紀、熊本県教育委員会松本健郎・野田拓治の方々に御協力・御助言をいただきました。記して御礼の意を表します。

最後に本報告書に掲載の機会を提供していただいた宇土市教育委員会ならびに城二号墳発掘調査団の皆様に謝意を表します。

(國學院大学文学部)

〈追記〉

本地名表のA6119城2号墳は、本表には未掲載であったが編集委員会で挿入した。

竪穴系横口式石室地名表（池田，1981年）

項目 番号	古墳名	所在地	墳形・規模 径(m) 高	玄室(m)			袖石	天井石	框石	構築			丹・朱
				長	幅	高				割石	塊石	腰石	
1	老司古墳 1号石室	福岡県福岡市南区 大字老司字大谷	前方後円 90	2.1	0.95	0.8	×	○	○	○			○
2	〃 2号石室	〃	〃	1.75	0.6	0.6	×	○	○	○			○
3	〃 3号石室	〃	〃	3.2	2.1	1.4	×	柵状部あり	○	○	○		○
4	〃 4号石室	〃	前方部	2.22	0.79		×	○	○	○			○
5	高崎1号墳	福岡県福岡市西区 大字高崎	円 ?	2.02 2.0	0.75 0.92 0.73						○	○	
6	飛山1号墳	福岡県福岡市東区 大字和白	円 6.0 1.5	2.15 2.2	1.0 0.8	0.95+α	×	×	○		○	○	○
7	阿岐岐A群 3号墳	福岡県筑紫野市 大字阿岐岐字シメノグチ	円 7.5~12.0 1.3	2.3	1.0 1.0		(下)0.4 ・(上)0.25	○ 割石のみ	○		○	○	○ (一部)
8	白水池1号	福岡県春日市大字下白水											
9	妙見29号	福岡県朝倉郡朝倉町 菱野字妙見	?	?	?	?	?	○			○		
10	塚堂古墳 前方部石室	福岡県浮羽郡吉井町宮田	前方後円 ?	3.12 3.10	1.59 1.70 1.60								
11	真浄寺2号墳	福岡県八女市本	円 ?	2.42 2.42	1.36 1.21 1.21		○						○
12	平原3号墳	福岡県八女郡広川町平原	円 7 1.0	1.75±α	1.0±α ?	?	○	×	○	○		○	
13	〃 5号墳	〃	円 8.5 2.3	1.9	1.17 0.86	0.7+α	○ 0.65±α	×	○	○		○	
14	〃 7号墳	〃	円	・1.70 ・1.75	・0.55 ・0.65	・0.8+α	○・(下)0.35	×	○	○		○	○
15	石人山古墳	福岡県八女郡広川町 大字一条字人形原	前方後円 全長110	4.0	2.0								
16	木塚古墳	福岡県久留米市善導寺町	前方後円 全長48	2.39 2.25	1.92 1.98 1.92	1.6	○ 0.4	○	○		○	○	
17	浦山古墳	福岡県久留米市上津町 二軒茶屋	前方後円 全長60	2.8	1.5								
18	釜塚古墳	福岡県糸島郡前原町 加布里	円 55	3.77 3.65	2.82 2.55 2.45		○	○	○	○			
19	浦口3号墳	福岡県粕屋郡古賀町	円 12~14 1.5	2.5	1.02 0.88	?	×	?	×	○		○	○
20	〃 4号墳	〃	円 12 2	2.4	1.04 1.05 0.95	1.3+α	×	0.44	×	○		○	○

前庭		墓道			遺体	遺物	時 期 分 類	文 献 ・ そ の 他
長 { 右 中左	幅 { 奥 前	長	幅 { 奥 前	高低差				
—	—	○			1 単次葬	舶載方格規矩鏡・刀・剣・斧・鉋・刀子・砥石・麻手刀子・鋤先・鎌・玉類	5 C前半 I A	森・岡崎その他 「福岡市老司古墳調査概報」 1963・3
—	—	×			2 (差し違い)	仿製変形文鏡・剣・鉄鏃・尾錠三角板革綴短甲	5 c 中葉 I ?	〃
—	—	9			2 追 葬 (並行葬)	舶載鏡6・仿製鏡1・刀・剣・矛・鉄鏃・斧・鉋・ノミ・鋸・刀子・麻手刀子・短甲・玉類	5 c 初頭 I A	〃
—	—	○			3 追 葬	剣・矛・鉄鏃・斧・鉋・刀子・鎌・鹿角装刀子・錐状鉄器・櫛・玉類	I A	〃
								浜田信也他「今宿バイパス関係埋蔵文化財調査報告」1 福岡県教育委員会 1970
・0.5 ・0.5	・1.05 ・1.15	・0.5	・1.0	・0.2	単 次 葬	(室内) ガラス玉・滑石製有孔円板・白玉・剣・直刀・刀子・勾玉・須恵器	5 c 後半～ 6 c 初頭 II-a, ? (II-a, c)	塩屋勝利他「福岡市和白遺跡群発掘調査報告書」(1971) 「福岡市埋蔵文化財調査報告書」18
0.7	0.5 0.8	・1.4	0.8	・0.1	追葬の可能性あり	(室内) 鉄剣・鉄鏃・ガラス小玉 (墳丘) 甕・石匙	6 c III-b, c (III-a, c)	赤崎敏男他「阿岐岐シメノグチ遺跡 (阿志岐古墳群A群3号墳)」 筑紫野市教育委員会 1972
							?	石山勲他「片山古墳群」『福岡県文化財調査報告』46 1970より引用
あ り ?	?	?	?	?	?	?	?	高山明他「埋もれていた朝倉文化」福岡県立朝倉高等学校史学部 1969
						仿製鏡・刀・刀子・鉄鏃・貝銅・馬具・横矧板鋌留短甲・横矧板革綴短甲・銜角付冑	III-b, ?	宮崎勇造「筑後国浮羽郡千年村徳丸塚堂古墳」『福岡県史蹟名勝天然記念物調査報告』10 1935
					2 並行葬	刀・鉄鏃・横矧板鋌留短甲	III-b, ?	岩崎光「八女地方の古墳終末期と副葬」『九州考古学』10 1960 小田富士雄「九州」『日本の考古学』IV 河出書房新社 1966
?	?	2.4	0.9	?	不 明	ガラス玉・須恵器甕	5 c 後半 不 詳 (III-a, ?)	西谷正編「九州縦貫自動車道関係埋蔵文化財調査報告」III 福岡県教育委員会 1972
0.6 0.4	?	0.35～ 0.5	0.9	・0.3	追葬あり	骨粉	5 c 後半 III-b, c (III-a, c)	〃
・0.45 ・0.35	・0.5	?	?	?	単次葬1体	ガラス玉・鹿角装刀子	5 c 後半 III-a, B (III-a, ?)	〃
							5 c 中葉 III-b, ?	武藤直治他「筑後一条石人山古墳」『福岡県史蹟名勝天然記念物調査報告』12 1937
なし	か?					(玄門前) 滑石製白玉 (墳丘) 円筒埴輪・形象埴輪 (周溝) 須恵器大形壺・大形器台・樽形埴	5c中～後半 III-b, ?	横尾義明他「木塚遺跡」『久留米市文化財調査報告書』14集 1977
							5 c 後半 III-b, ?	森貞次郎「浦山古墳」『装飾古墳』1964
	2.45 2.?	な		し	不 明	(周溝) 埴輪片	III-b, ? (III-a, B)	石山勲「県内屈指の円埴「釜塚古墳」」『ふるさとの自然と歴史』24 1973
?	?	?	?	?	追葬の有無未確認1体	(室内) 直刀・鉄鏃・刀子・ガラス小玉 (墳丘) 須恵器甕・青磁・石包丁・弥生式土器片	6 c前半 II-a, ? (?, ?)	高倉洋彰編「鹿部山遺跡」日本住宅公団 1973
0.59	0.7 0.93	な		し	1 体	(室内) 鉄鏃 (墳丘) 須恵器 (灰蓋・短頸壺・甕)・弥生式土器片・石斧2	6 c 初頭 III-a, B (II-a, B)	〃

項目 番号	古墳名	所在地	墳形・規模 { 径 高 (m)	玄室 (m)			袖石	天井石	框石	構築			丹・朱
				長 { 右 中 左	幅 { 奥 中 前	高				割石	塊石	腰石	
21	長谷14号墳	福岡県山門郡瀬高町 大字本吉女山		2.0	1.02 0.92	1.15	○	○	○				○
22	〃 16号墳	〃		?	?	?	○	×	○				○
23	片山9号墳	福岡県遠賀郡岡垣町 大字手野字片山	円 ?	1.9	0.68 0.7	1.05	○ (下) 0.51	○	○		○	○	
24	〃 12号墳	〃	円 ?	1.95 1.95 2.08	0.85~ 0.74	0.85+ α	○ (下) 0.4 (上) 0.54	×	○		○	○	
25	下有木1号墳	福岡県鞍手郡宮田町 下有木											
26	剣神社境内 4号墳	福岡県鞍手郡鞍手町 大字新延剣神社	円 15.0 3.0										
27	栗崎山7号墳	福岡県飯塚市 大字下三緒	円 5.5	2.37	0.83 0.9 0.51	1+ α	○・(下) 0.5	×	○		○	○	○
28	森原1号墳	福岡県嘉穂郡穂波町 椋本	前方後円(全長28) 後円部径19 高35 前方部削平	約2.7	1.3 0.98	?	?	×	?		○	○	○ (敷石)
29	セスノ古墳	福岡県田川市大字伊田	円 35	3.10 3.08	1.87 1.85 1.73	?	○ 0.5			○		○	○
30	長迫古墳	福岡県京都郡犀川町長迫	円 ?	2.10 2.20	0.63 0.75 0.75	?		○				○	
31	番塚古墳	福岡県京都郡苅田町与原	前方後円(全長60)	3.40 3.5 3.36	2.0 1.75 1.5	1.8	○		○		○	○	
32	中原8号墳	福岡県京都郡勝山町 箕田字トゥノ木	円 15	2.32	1.20 0.72	?	○	○ 削み	?		○	○	○
33	稲童8号墳	福岡県行橋市稲童	円 18~19 3.5	2.75 2.63	1.10 0.74 0.82	?	×	×	×	○			○
34	稲童21号墳	〃	円 22 3.2	2.60 2.57	0.88 0.75 0.81	0.9 1.0 0.83	○ 0.5	×	○	○			○
35	サコガシラ4号墳	佐賀県唐津市 宇木サコガシラ	円	2.0	0.7	0.6	×	○		○			
36	〃 8号墳	〃	円	1.8	1.0	1.0	?	○	○	○			
37	〃 9号墳	〃	円	?	?	?	×	○	○		○	○	
38	〃 10号墳	〃	円	2.0	0.7	1.2	?	×			○		
39	〃 11号墳	〃	円	2.5	1.0	1.0	○	×	○		○		
40	〃 14号墳	〃	円	1.9	1.0	0.6	?	×	○		○		

前	庭	墓 道			遺 体	遺 物	時 期 分 類	文 献 ・ そ の 他
長 { 右 中 左	幅 { 奥 前	長	幅 { 奥 前	高低差				
あ り 階段状	?	?	?	?	記載なし	な し	詳細不詳 Ⅲ - b, ?	村山健治「女山長谷古墳群」 邪馬台郷土史会 (1961?)
?	?	?	?	?	人骨3体	な し	〃	〃
1.37	0.74 〃 0.87	あり?	?	?	記載なし	(室内) 横刳板銀留式短甲・刀 子残欠	5 c 後半 6 c 前半 Ⅲ - a, c (Ⅲ - a, c)	石山勲他「片山古墳群」『福岡 県文化財調査報告書』46 1970
な	し	あり?	?	?	1 単次葬	(室内) 直刀・鉄鏃・鉄斧・不 明鉄器	5 c 後半 Ⅲ - b, ? (Ⅲ - a, A)	〃
								石山勲「下有木古墳」『宮田町 誌』(未見)
						円筒埴輪片 2		渡辺正気「銀冠塚」『福岡県文 化財調査報告書』28 1963 「鞍手町史」1974 同古墳群1号(銀塚)もそうか?
な	し	な		し	単次葬	(室内) ガラス玉	5 c 後半 6 c 前半 Ⅱ - a, ? (Ⅲ - a, A)	佐田茂他「栗崎山古墳群」 栗崎山古墳群学術調査団 1973
		あり?	・1.3	?	記載なし	(室内) 環鈴・鉸具・辻金具・短 甲小札・刀子片	5 c 後半 Ⅱ - b, A (?-?, ?)	浜田信也他『嘉穂地方史・原始 古代編』1973
?	?	?	?	?		珠文鏡・刀・剣・矛・刀子・鉄 鏃・馬具・横刳板銀留短甲・円 衡角付冑・垂飾付耳飾・須恵器	Ⅲ - a, c	田川市教育委員会発行 「セスドノ古墳」
						鏡・刀・鉄鏃・短甲	Ⅱ - a, ?	小田富士雄「九州」『日本の考 古学』Ⅳ 河出書房新社 1966
					2 追 葬 並行葬	画像鏡・刀・剣・矛・斧・鉄鏃 ・埴甲・馬具・袴帯金具・須恵 器その他	Ⅲ - b, B	〃
1.4	?	?	?	?	2 追葬あり	鉄鏃・鉄斧・鉏・大刀・管玉・ 丸玉 (羨道) 須恵器埴身	5 c 後半 Ⅲ - b - B (Ⅲ - ?, ?)	定村貢二「箕田中原古墳群調査 報告」『美夜古文化』19 1969
1.0	?	?	?	?	1 体	(室内) 鉄鏃・鉄矛・鉄剣・鉄刀・草摺 小札・仿製四神四獣鏡・仿製四獣鏡・ 鉸具・辻金具・半球状金銅製品(墳 丘)土器・鉄斧(前庭部)短甲・鉄矛 ・衡角付冑・鎧・轡・鉄剣	Ⅱ - b, B (Ⅱ - b, ?)	山中英彦他『福岡県行橋市稲童 古墳群第1次調査抄報』 蔵内古文化研究所 1964
約1.0	?	?	?	?	1 体	(室内) 鉄鏃・石突・鹿角装刀・ 剣・金銅製飾付横刳板銀留冑・ 鉄鏃・硬玉製勾玉・管玉・金 銅製三輪玉・鉄刀・鉄剣・金銅 製飾金具・三角板銀留短甲・小 札・轡・馬具・三環鈴・鏡その他	5 c 中～後半 Ⅲ - b, c (Ⅲ - a, ?)	山中英彦他『福岡県行橋市稲童 古墳群第2次調査抄報』 蔵内古文化研究所 1965
?	?	?	?	?	記載なし	鉄刀・鉄環	4 c 末 不 明	松岡史他『唐津市史』 唐津市教育委員会 1962
?	?	?	?	?	差し違い 2 体合葬	小形無文鏡・碧玉製臼玉・管玉 鉄刀	不 明	〃
?	?	?	?	?	2 体合葬	碧玉製勾玉・鉄刀子・ガラス小 玉・鉄刀・滑石小白玉・鉄斧・ 鉄鏃・鹿角装刀子	前期末～ 中期初 不 明	〃
?	?	?	?	?	合葬は不明	鉄剣・刀子・鉄鏃	中 期 不 明	〃
あり?	?	?	?	?	記載なし	直刀・仿製珠文鏡・滑石製小白 玉・ガラス小玉	不 明	〃
?	?	?	?	?	2 体合葬	直刀・鉄斧・鉄剣・鉄鏃・ガラ ス小玉	中 期 不 明	〃

項目 番号	古墳名	所在地	墳形・規模 { 径 (m) 高	玄室(m)			袖石	天井石	框石	構築			丹・朱
				長 { 右中左	幅 { 奥中前	高				割石	塊石	腰石	
41	小長崎1号墳	佐賀県唐津市 長崎山字長崎	円 ?	2.0	0.9	0.7		○	○				
42	大長崎2号墳	佐賀県唐津市 柏崎字長崎山	円 ?					○	○				
43	山本金谷古墳	佐賀県唐津市 山本字金谷	円 ?										
44	勇猛山3号墳	佐賀県杵島郡北方町 芦原	円 7 1.0	2.50 2.62	1.14 0.86	1.63+α	○	×	○	○	○	○	
45	西隈古墳	佐賀県佐賀市金立町 西隈	円 30	3.4	1.4	1.7	○ 0.5	○	仕切り石	○	○	○	
46	大塚古墳	佐賀県三養基郡 上峰村坊所	前方後門(全長55.5) 後門径38.2高7 前方径36.4高3.6	2.82	1.76 1.48	1.39 1.21	○	○	仕切り石?		○	○	
47	塚山古墳		前方後門(180尺) 後門径130 高19.8尺 前方径120 高18尺	12.7尺	6.5尺 5.2尺	8尺 6.5尺	○ 2.1尺	○	なし		○	○	
48	七双子2号墳	大分県杵築市本荘七双子	円 ?	2.0	1.0 0.9	0.9+α	○ 0.55	×	仕切り石		○	○	
49	指江99号墳	鹿児島県出水郡長島町 指江字浜山		1.8	0.6	0.7	×	×					
50	〃 106号墳	〃		2.1	0.6								
51	黄金山古墳	長崎県大村市 今富郷小金山	円 ? 3+α	2.25	1.7	0.7+α	○	×	仕切り石	○		○	
52	朝田墳墓群 第1地区2号墳	山口県山口市朝田	円 6.5	2.1	0.95 1.0	0.8	○		○	○	○	○	
53	空長1号墳	広島県広島市祇園町 大字西山本	円 13 1.5	1.95	0.36~ 0.57	約0.4	×	×	×		○		
54	三輪山6号墳	岡山県総社市三輪	円 15 2	2.47	1.0 0.9	1.39	×	○	×		○	○	
55	上種東3号墳	島根県東伯郡大栄町上種	円 12 2.7	3.55	1.15	1.6	×	○	○		○	○	○
56	東宮山古墳	愛媛県川之江市妻島町	円 14	4.33	1.95 1.8	1.7 1.45	○	○	○	○			
57	二塚古墳 クビレ部石室												
58	石光山13号墳 1号石室	奈良県御所市元町	円 13.0 1.5	2.45	0.97	1.5	×	○	×		○	○	
59	〃 2号石室	〃	円 〃	2.23	0.9	0.65	×	○	×		○	○	

前庭		墓道			遺体	遺物	時期分類	文献・その他
長	幅	長	幅	高低差				
右中左	奥前							
					2体差し違い	小形無文鏡・碧玉製丁字頭勾玉・管玉・刀子・ガラス小玉	前期後葉不明	松岡史他『唐津市史』唐津市教育委員会 1962
					記載なし		小長崎一号と同じか？不明	〃
					記載なし	直刀・珠文鏡・変形文鏡・銅製耳環・碧玉製管玉・ガラス小玉須恵器	サコガシラ11号墳に類似不明	〃
1.56 1.32	0.46 1.40	?	?	?	記載なし	鉄器片・土師器片	5c後半 Ⅲ-a, c (Ⅲ-a, ?)	木下之治他『勇猛山古墳群』佐賀県教育委員会 1967
あり?	?	?	?	?			Ⅲ-b, c	森貞次郎『西隈古墳』『装飾古墳』1964
あり?	?	?	?	?	記載なし	鏡片・鉄鏃・鈴・須恵器鉄鋤先		松尾禎作『目達原古墳群』『佐賀県史蹟名勝天然記念物調査報告』9 1950
～	5尺 6寸	?	?	?		挂甲・管玉・刀子・石突・鉄鏃・馬貝類・鉄斧・須恵器・埴・高坏		〃
1.3	・0.7 ・1.1	2.5+α	0.8 ・1.1	?	2体合葬？ 追葬	管玉・ガラス製丸玉・小玉・銅銅銅環・鉄剣・鉄鏃・鉄鏃・鉄刀子・(石室外)須恵器蓋・杯・埴・壺・砥石・土師器高坏・滑石製紡錘車	6c前半 Ⅲ-b, c (Ⅲ-b, c)	賀川光夫他『七双子古墳群』『大分県文化財調査報告書』8 1962
								池水寛二『指江古墳群』『鹿児島県文化財調査報告書』1964
								〃
0.5	0.8	?	?	?	単葬?	土師器・人骨・鉄刀・鉄鏃	5c中葉～後半 I?	小田富士雄『長崎県大村市黄金山古墳調査報告』『九州考古学』39・40 1970
あり						(周溝内)須恵器・土師器	6c前半	村上忠他『朝田墳墓群I木崎遺跡』山口県埋蔵文化財調査報告第32集, 1976
なし		?	?	?		蛇行剣身・ガラス玉・剣・鉄鏃・三輪玉・有孔円板・鉄製カスガイ	5c後半 (II-?, ?)	石田彰紀『空長古墳群発掘調査報告書』『広島市の文化財』13集 1978・3
?	?	?	?	?	2体 (追葬)	装身具(銀環・管玉・算盤玉・切子玉・小玉)武器(大刀・刀子・鏃)農具(鋤・鎌・手鎌)馬具(轡・轡・雲珠・辻金物・留金具・鞍具)工具(斧・のみ・刀子形工具)須恵器	5c末～ 6c前半 (II-b, ?)	西川宏『備中三輪山6号墳』『古代吉備』5集 1963
・1.1 ・0.8	・0.95	1.2 + 1.2	0.9	?	第一次床4体 第2次床2体+α	(第1次床)埴・杯身・蓋・管玉・勾玉・小玉・刀子・須恵器・壺・提瓶 (第2次床)埴・鹿角装刀子・刀子(墳丘)埴蓋・高杯・甕・小型丸底壺	6c中葉～後半 (II-a, c)	土生田純之他『上種東古墳群第3号墳発掘調査報告』大栄町教育委員会 1975
義道あり		?	?	?	記載なし	長宣子孫内行花文鏡・金銅透彫帶冠・金環・銀平玉・水晶切子玉・碧玉製管玉・琥珀串玉・銅小鈴・横列板銅留角式冑・金透金銅環頭柄頭・馬鐙・鹿角舌・須恵器広口壺・蓋坏	6c前半～中葉 (Ⅲ-b, c)	三木文雄『妻島陵墓参考地東宮山古墳の遺物と遺構について』『書陵部紀要』23号 1971
								(未見)
なし		2.50	1.8	0.19	墓道部に掘り込んで割竹形木棺を追葬	須恵器壺片・鉄釘・不明鉄製品	6c中葉～後半 (II-a, A)	白石太一郎他『葛城・石光山古墳群』『奈良県史蹟名勝天然記念物調査報告』31 1976
なし	し	1.15	0.7	0.14	墓道部に何らの木棺を持ち込んで追葬	須恵器高坏・鉄釘・刀子・鉄鏃	6c中葉～後半 (II-a, A)	〃

項目 番号	古墳名	所在地	墳形・規模 径 (m) 高	玄室(m)			袖石	天井石	榿石	構築			丹・朱
				長	幅 右中左 奥中前	高				割石	塊石	腰石	
60	石光山22号 第2埋葬施設	奈良県御所市元町	円 12.0 1.5	1.75	0.6	0.75	×	○	×		○	○	
61	汐井掛12号墳	福岡県鞍手郡 宮田町上有木	円 12.0 2.0	1.95 1.85 1.95	1.0 1.15 1.05	0.7+a	○・0.54	×	○		○	○	
62	〃 13号墳	〃	円 10.7 2.0	2.35 2.40 2.35	1.05 1.10 0.93	1.35+a	○・(下) 0.5 ○・(上) 0.4	〆石のみ	○		○	○	
63	〃 14号墳	〃	円 13.0 2.0	? 2.6 2.5	1.55 1.53 1.52	1.5+a	○(下) 0.5 ○(上) 0.3	〆石のみ	○		○	○	
64	〃 15号墳	〃	円 6.5 ? 0.5 ?	1.80 1.77 1.75	0.8 0.92 0.88	0.85+a	○・(下) 0.65	×	○		○	○	
65	〃 17号墳	〃	円 10 ? 1.75	2.15 2.30 2.30	0.9 0.85 0.65	1.45	○・(下) 0.45)	○	○		○	○	
66	〃 24号墳	福岡県鞍手郡 若宮町沼口	円 8.0 ?	1.92 1.95 2.05	0.90 0.91 0.90	0.8+a	○(下) 0.5	×	○		○	○	
67	〃 25号墳	〃	円 9.0 ?	2.40 2.28 2.18	0.95 1.02 0.95	0.65+a	○・(下) 0.6	×	○		○	○	
68	〃 26号墳	〃	円 5.0 1.0	1.10	0.6	0.25+a	○ ?	×	?		○	○	
69	〃 27号墳	〃	円 7.0 1.5	1.90 1.95 1.90	0.78 0.70 0.56	0.9+a	○・(下) 0.38	×	○		○	○	○
70	〃 28号墳	〃	円 7.0 1.5	2.12 2.16 2.14	0.88	1.28+a	○・(下) 0.6	×	○		○	○	
71	都地西1号墳	〃	円 7.0 1.5~2.0	1.93	0.65 0.7	約 1.0	○・(下) 0.6	○	○		○	○	
72	〃 3号墳	〃	円・7.0	・2.15	・0.65 ・0.72 ?	・約1.0	○ ?	〆三枚	?		○	○	
73	竹原八幡塚古墳	福岡県鞍手郡 若宮町大字竹原字塚ノ元	円 35 6.5	3.44 3.43	1.62 1.48	1.3(奥) 1.1(前)	○ 0.55	○	○	○		○	○
74	証拠山2号墳	福岡県鞍手郡 鞍手町新北入生											
75	新原奴山10号墳	福岡県宗像郡津屋崎町 勝浦字藤三ヶ浦	前方後円 全長70 後円径37 高7 前方幅37 高	4.2	1.35 0.95	1.3+a	なし	×	○	○	○		○
76	清田ヶ浦2号墳	福岡県宗像郡津屋崎町 大字津屋崎字清田ヶ浦	円 10 2	2.50	1.20	(1.30)	○・(下) 0.6	○	○		○	○	○
77	稲元1号墳	福岡県宗像郡宗像町 大字稲元	円 8	2.38	0.75 0.65	1.30	○片袖	×	○		○	○	○
78	〃 2号墳	〃	円 8	1.83	0.61 0.35	0.95	なし	○	○		○	○	○
79	〃 3号墳	〃	円 11.0 2.0	2.30	1.17 0.85	1.35	○ 0.35 片袖	○	○		○	○	○

前庭		墓道			遺体	遺物	時期分類	文献・その他
長	幅	長	幅	高低差				
右 中 左	奥 前							
な	し	不		明	記載なし	人骨	6c中葉? (II-a, A)	白石太一郎他「葛城石光山古墳群」『奈良県史蹟名勝天然記念物調査報告』31 1976
0.6	0.80 1.40	3.6	1.30	0.75 階段状	記載なし	(室内) ガラス丸玉1 (墳丘) 須恵器高坏・甕	6c中葉 (III-a, c)	上野精志他「九州縦貫自動車道関係埋蔵文化財調査報告XXII」福岡県教育委員会 1978
0.7	0.65 1.05	1.0	・1.5 ・0.8	0.7 階段状	記載なし	(室内) 鉄鏃・鉄刀・刀子・柄元金具 (墳丘) 須恵器甕・坏・坏蓋	6c中葉 (III-a, c)	〃
0.80 0.50	0.9 1.00	2.5	1.5		追葬あり	(室内) 須恵器提瓶・鉄鏃・鉄刀・人骨 (墳丘) 須恵器提瓶・甕・坏・高坏・甕・土師器埴・小形坏・セツト・丸玉	6c中葉 ～後半 (III-a, c)	〃
0.45	0.9 1.0	1.05	・1.0	0.5	追葬あり?	(墓道) 須恵器提瓶 (墳丘) 須恵器高坏・甕片・土師器高坏片	6c中葉 (III-a, c)	〃
0.6～ 0.8	0.9 (上)	?	?	?	記載なし	(室内) 土師器埴・鉄鏃・人骨 (室外) 須恵器甕・甕・坏蓋	6c中葉 (III-a, ?)	児玉真一他「若宮宮田工業団地関係埋蔵文化財調査報告」第1集 福岡県教育委員会 1979
0.4	0.85 1.25	1.3	・1.6	・0.45 階段状 差し違い2体葬	追葬 差し違い2体葬	(室内) ④勾玉1・丸玉3・小玉616⑥丸玉87・小玉38 (墳丘) 須恵器高坏・土師器甕	5c末 (III-a, c)	上野精志他「九州縦貫自動車道関係埋蔵文化財調査報告XXII」福岡県教育委員会 1978
0.65	1.0 ? 1.40	・1.2	・1.05	・0.3 階段状	記載なし	(室内) 玉類・鉄鏃 (墓道) 須恵器提瓶・甕片・土師器高坏 (墳丘) 須恵器提瓶・甕	5c末 (III-a, c)	〃
?	?	0.7	0.6	0.2	記載なし	なし	? (III-?, c)	〃
0.45	0.54 0.52	?	?	?	単次葬	(墳丘) 須恵器甕	5c末 (III-a, ?)	〃
0.70	1.0 ? 1.30 ?	?	?	?	複次葬	なし	5c末～ 6c初 (III-a, ?)	〃
・0.7 ・0.6	・0.85 ・1.3	・1.4	?	・0.5	追葬 ?	(室内) ガラス小玉・鉄器 (墳丘) 土師器および須恵器片	5c後半 (III-a, c)	児玉真一他「若宮宮田工業団地関係埋蔵文化財調査報告」第3集 福岡県教育委員会 1980
・0.5	?	?	?	? 階段状	記載なし	(室内) 碧玉製管玉・ガラス製小玉 (墳丘) 須恵器甕・坏身・蓋・甕	5c後半 (III-?, ?)	〃
・1.5	?	?	?	?	記載なし	(室内) 鉄剣・鉄刀・鞍骨片・鉄鏃・馬具 (室外) 埴輪片・須恵器片	5c後半 (III-a, c)	柳田康雄他「山陽新幹線関係埋蔵文化財調査報告」第13集 福岡県教育委員会 1979
		?						「鞍手町誌」(未見)
1.0 0.4	0.9 ?	?	?	?	記載なし	(室内) 鉄鏃11・石突8・挂甲小札3,000・挂甲金銅張小札51・鉄鏃100・鉄片2・三環鈴1・香葉10・鍔2・鉄留金122・鈎貝・臂(室外) 須恵器・土師器	5c後半 (II-a, ?)	石山勲他「新原・奴山古墳群」『福岡県文化財調査報告書』54集 1977
・0.85 ?	・1.1 ・1.4	?	?	?	単次葬	剣・刀子・鉄鏃・鉄鏃 丸玉28・小玉4・管玉6・連玉1	6c前半 (III-a, c)	小池史哲他「浦田々浦古墳群」発掘調査報告 津屋崎町教育委員会 1977
な	し	1.40	1.25 }	0.6	単次葬	(室内) 人骨・刀子・鉄鏃・甕	? (III-a, A)	西谷真治他「稲元古墳群第一期調査報告」天理大学博物館学科 1976
な	し	な	し		単次葬	(墳丘) 土師器高坏破片	? (II-a, ?)	〃
・0.5 ・0.8	・1.1	・0.8	1.55	・0.6	複次葬	(墳丘) 須恵器甕・坏・高坏・甕	5c末 (III-a, c)	〃

清田ヶ浦
古墳群

項目 番号	古墳名	所在地	墳形・規模 径 (m) 高	玄室(m)			袖石	天井石	框石	構築			丹・朱
				長	幅	高				割石	塊石	腰石	
80	稲元4号墳	福岡県宗像郡宗像町 大字稲元	円 14.0 1.5	2.15	1.05 0.95	?	○ 0.55	×	○		○	○	○
81	〃 5号墳	〃	円 ?	1.95	0.79 0.45	0.9+ α	○・(下) 0.45	×	○		○	○	○
82	久戸1号墳	福岡県宗像郡宗像町 大字河東字久戸	円 8.0	約2.5	約0.8	?	×	×	○		○	○	
83	〃 2号墳	〃	円 9.0	約2.5	約1.0	?	?	?	?		?	○	
84	〃 10号墳	〃	円 10.0	2.08	0.99 0.96	1.35	○ 0.51 0.55	○	○		○	○	○
85	〃 11号墳	〃	円 12.0	2.70 2.9 2.95	1.32 1.15	1.72	○ (下) 0.68 ・ (上) 0.5	○	○	○	○	○	○
86	〃 12号墳	〃	円 13.3	2.25	1.24	1.3+ α	×	×	○		○	○	
87	城ヶ谷11号墳	福岡県宗像郡宗像町 大字三郎丸	円 12.0 2.5	?	?	?	○ ?	×	?		○	○	
88	〃 14号墳	〃	円 10.0 1.0	約2.4	約1.5	?	○・(下) 0.5	×	○		○	○	
89	〃 19-1号墳	〃	円 12~13.5	2.55	1.30 1.25 1.14	1.65	○ (下) 0.4 ・ (上) 0.3	○	○		○	○	
90	〃 A号墳	〃	?	2.31	1.2 1.19 1.0	?	○・(下) 0.45	×	○		○	○	
91	〃 B号墳	〃	円 10.0 1.75	2.50	1.21 1.24 1.01	1.3+ α (1.4)	○ (下) 0.6	×	○		○	○	
92	〃 C号墳	〃	?	2.31	0.94	0.8+ α	○ (下) 0.5~ 0.6	×	○		○	○	
93	〃 D号墳	〃	円 8.3	2.36	0.96	1+ α	○・(下) 0.5	×	○		○	○	
94	〃 H号墳	〃	円 9.0 2.0	2.15	0.98 1.20 1.0	1.5+ α	○・(下) 0.5	×	○		○	○	
95	三郎丸7号墳	〃	円 8.0	2.16	0.8 0.82	1.5+ α		×			○	○	
96	〃 9号墳	〃											
97	スベットウ古墳	福岡県宗像郡宗像町 大字東郷											
98	野間尻1号墳	福岡県宗像郡福岡町 大字津丸字錫田	円 約10 約2	約2.1	0.9 1.0	?	○石材なし	×	?		○	○	
99	〃 6号墳	福岡県宗像郡福岡町 大字津丸字野間尻	円 約8 ?	2.3	0.9	1.5± α	○ ?	×	○		○	○	

前庭		墓道			遺体	遺物	時期 分類	文献・その他
長	幅 右中左 奥前	長	幅 奥前	高低差				
1.45	1.0	2.20	1.80	・1.0	単次葬		(Ⅲ-a, c)	西谷真治他「稲元古墳群第一期調査報告」天理大学博物館学科 1976
な	し	な		し	単次葬	な し	? (Ⅲ-a, ?)	〃
× ・0.6	?	・0.6	・0.8	・0.3	記載なし	須恵器甕 鉄鏃	5 c 末 (Ⅱ-a, c)	『久戸古墳群』『久戸古墳群Ⅱ』 宗像町教育委員会 1980
?	?	1.5	・0.8	? (階段状)	記載なし	須恵器甕・陶質土器甕 鉄鏃・鉄刀	5 c 末 (?, c)	〃
0.88 } 1.0	0.96 1.0	3.8	・1.5 1.0	?	記載なし	須恵器甕・刀子	6 c 初頭 (Ⅲ-a, c)	〃
0.56 0.40	1.1	1.15	・1.2	・0.9	記載なし	須恵器甕・器台・陶質土器直口 壺・ガラス玉	6 c 前葉 (Ⅲ-a, c)	〃
0.8	・1.2	・0.8	?	・0.8	記載なし	須恵器甕・甕	5 c 後半 (Ⅱ-a, c)	〃
? 0.4	?	2.90	・0.9 ・0.8	0.6	記載なし	(墓道) 須恵器甕・坏蓋	5 c 末 (Ⅲ-a, c)	波多野院二編「城ヶ谷古墳群」 クボタハウス株式会社 1977 住友不動産株式会社
・0.6 ・0.8	・1.05 ・0.95	1.2	・0.9	・0.3	記載なし	鉄器縁金具・滑石製紡錘車・須 恵器甕	(Ⅲ-a, c)	〃
0.85	・1.0	2.6	・1.6 ・0.9	・0.4	記載なし	(室内) 鉄刀・くぼみ石 (墳丘) 須恵器坏蓋・坏身・埴 ・高坏・有蓋壺・脚付壺・壺・ 平瓶・甕・提瓶・土師器提瓶・ 高坏	(Ⅲ-a, c)	〃
な	し	・0.55	・0.65	・0.2	記載なし	な し	(Ⅲ-a, A)	〃
0.4	・0.8 ・1.2	1.6	・1.1	0.5	追葬不明	(室内) 刀子片 (墳丘) 須恵器片・土師器片	(Ⅲ-a, c)	〃
0.5	・0.8 ・0.9	?	?	?	追葬不明	(室内) 須恵器片・磨製石斧環 片	(Ⅲ-a, ?)	〃
? ・0.3	・0.8	?	・0.8	?	追葬不明	(墳丘) 須恵器坏身	6 c 前半 (Ⅲ-a, c)	〃
0.45	0.55 1.00	1.35	・0.9	・0.5	記載なし	(墳丘) 須恵器坏蓋	6 c 初 (Ⅲ-a, c)	〃
1.2	0.7 } 1.8					(周溝) 須恵器坏・埴・蓋坏・ 長頸壺・高坏壺・土師器		「三郎丸古墳群」『福岡教育大 学紀要』第21号第2分冊 波多 野院二編 1971
								〃
								「東郷遺跡群」 (未見)
な	し	2.0	0.9	?	記載なし	須恵器・土師器少破片 鉄製刀子	? (Ⅲ-a, A)	波多野院二編「津丸・久末古墳 群」福岡教育大学歴史研究部考 古学班 1974
な	し	・0.5	・1.0	?	記載なし	(室内) 刀子 (墳丘) 須恵器片	? (Ⅲ-a, A)	〃

項目 番号	古墳名	所在地	墳形・規模 径・高 (m)	玄室(m)			袖石	天井石	框石	構築			丹・朱
				長	幅	高				割石	塊石	腰石	
100	乙植木1号墳	福岡県粕屋郡須恵町 乙植木	円 約15.1	2.4 強	1.05 0.8 強	1 + a	○ 0.56 0.47 ?	×	○		○	○	
101	片山14号墳	福岡県遠賀郡岡垣町 手野字磯原	円 11~12 約1.5	3.22 3.2 3.33	1.76 1.46	1.88 1.55	○ (下) 0.5	○ 三枚のみ	○		○	○	
102	〃 15号墳	〃	?	3.40	1.35 1.25	1 + a	○ (下) 0.65	×	○		○	○	
103	〃 16号墳	〃	円 12.0 2.0	2.35 2.42	0.95 0.79	1.15 + a	×	○ 三枚のみ	○		○	○	
104	〃 17号墳	〃	円 7 2.5	2.20 2.30 2.10	1.40 1.43 1.0	1.4 + a	○ (下) 0.52	○ 三枚のみ	○		○	○	
105	東田2号墳	福岡県遠賀郡岡垣町 大字高倉字東田	円 10	2.05	1.06 1.25 1.10	?	○ (下) 0.65	○ 三枚のみ	○		○	○	
106	〃 6号墳	〃	?	?	? ・ 1.75	?	○ (下) 0.4	×	○		○	○	
107	〃 9号墳	〃	円 10	2.12	0.82 1.1 ?	?	○ ?	×	○		○	○	
108	福地神社境内 3号墳	福岡県直方市 大字上境字宮浦											
109	川島7号墳	福岡県飯塚市 大字川島字六ッ畝町											
110	〃 8号墳	〃											
111	〃 9号墳	〃											
112	名木野 堅穴系 横口式石室墳	福岡県山門郡瀬高町 小田	なし	1.90 1.90 1.89	0.8 0.75	0.6	×	○	○	○		○	○
113	〃 5号墳	〃	円 (20) 2.1	2.85 3.00 3.00	1.70 1.78 1.37	1.44 + a	○ (下) 0.54	○	○	○		○	○
114	〃 9号墳	〃	円 11.5 2.1	2.63 2.56 2.62	1.52 1.54 1.34	1.66	○ (下) 0.53	○	○	○		○	○
115	〃 10号墳	〃	円 10 2.25	2.41 2.21 2.16	1.29 1.31 1.11	1.41	○ (下) 0.42	○	○	○			○
116	辻田2号墳	福岡県春日市上白水	円 約15	3.86	1.85 1.26	?	?	×	?		○	○	
117	〃 3号墳	〃	円 約18	3.0	1.3 1.0	?	×	×	○		○	○	○
118	坂元2号墳	福岡県糸島郡前原町 大字富字坂元	円 15	4.0	1.85 1.5	?	○	×	○		○	○	○
119	城2号墳	熊本県宇土市上綱田 町字城	円 約25 約4	2.58 2.61 2.47	1.61 1.55	1.83 1.84	(下) 0.54 (上) 0.44	○	○			○	

前庭		墓道			遺体	遺物	時 期 分 類	文 献 ・ そ の 他
長 { 右 中 左	幅 { 奥 前	長	幅 { 奥 前	高低差				
0.6 0.7	・0.6 1.0	1.1 ~1.2	1.7	・0.3	単次葬一体	(室内) 須恵器壺・鉄鏃片・人骨片	5 c 後半 (III-a, c)	石山照他「九州縦貫自動車道関係埋蔵文化財調査報告 X」 福岡県教育委員会 1977
0.9 弱 (左欠損)	?	あり?	?	?	追葬の有無 未確認	(室内) 短甲片・鉄鏃片 (墳丘) 須恵器・高杯・壺・大甕・甕	5 c 末前後 (III-a, c)	副島邦弘他「片山古墳群」 「岡垣町文化財調査報告」 3 1978
・0.6 (左欠損)	・1.25	あり?	?	?	〃	な し	(14号に近い) (III-a, c)	〃
・0.7 ・0.8	・1.15 ・1.4	・2.4	・1.7 ・1.4	0.2	単次葬	(石室) 鉄ノミ・鉄鋤先・直刀 (墳丘) 須恵器甕・高杯	5 c 後半 (III-a, c)	〃
? 0.3	0.8 ?	2.10	・1.4 ・0.5	・0.3	記載なし	(室内) 切子玉・管玉・丸玉・小玉・鉄鏃・刀子片 (墓道) 須恵器残片・坏片	6 c 初~前半 (III-a, c)	〃
・0.4 ・0.3	・0.5	1.65	0.8 {	0.5	追葬あり	(墓道) 須恵器坏蓋・坏身・壺・甕(表採) 器台	6 c 中葉 (III-a, c)	川述昭人他「東田古墳群」 「岡垣町文化財調査報告」 2 1977
・0.35 ・0.45	・0.8 ・0.7	2.15+α	0.9	0.1	記載なし	(室内) 鉄鏃・鉄鉈	6 c 中葉 (III-a, c)	〃
な	し	1.7	0.9	0.45	記載なし	(表土) 青磁小片	6 c 中葉 (III-a, c)	〃
								「直方市史」(未見)
								詳細不詳 既破壊 「福岡県遺跡分布地図」による
								〃
								〃
?	?	1.6	0.74	0.43	1	(室内) 直刀・刀子片・鉈状鉄器・頭蓋骨・太腿骨	5 c 前半 (II-a, c)	新原正典他「名木野古墳群」 「瀬高町文化財調査報告書」 1977
2.4	1.09 1.20	?	?	?	記載なし	な し	5 c 後半 (III-a, c)	〃
1.0	1.12 1.45	?	?	?	追 葬 4 + α 体	須恵器坏身・蓋・甕・土師器・高杯・脚付埴・椀・甕・鉄鏃・管玉・勾玉・貝類・瑠璃	5 c 後半 (II-a, c)	〃
0.9	0.95 0.85	?	?	?	追 葬 6 体	な し	5 c 後半 (III-a, c)	〃
?	?	?	?	?	記載なし	鉄鏃・玉類(勾玉・碧玉製管玉・小玉) 刀子・青銅製丸玉	5 c 後半 (?, ?)	柳田康雄他「山陽新幹線関係埋蔵文化財調査報告」 第 9 集 1978
? ・0.6	1.1 1.2	・0.4	・0.95	・0.35	記載なし	(前庭部) 鉄斧	5 c 後半 (II-b, c)	〃
?	?	4.6	1.1 1.3	?	追葬あり	土師器・坏身・高杯・須恵器・坏蓋・高杯・埴蓋・甕・提瓶・壺・甕・鉄鏃・甕・獣文鏡・鉄鏃・銅釧・刀子・鉄鏃・玉類	5 c 末 ~ 6 c 初 (III-a, ?)	川村博「坂元古墳群」 「前原町文化財調査報告書」 1 集 1980
1.55 1.25						(室内) 滑石製琴柱形石製品 2・管玉 10・小玉 10・鉄剣 2・鉄鏃 4・刀子 2・鉄斧 1・鏃? 1	5 c 前半 ~ 中葉	本書